

地域公共交通利便增進事業

令和11年3月まで

【目的】

路線バスは、利用者の減少や運転手不足による減便や路線廃止が続くなど、持続可能な公共交通ネットワークの構築が喫緊の課題となっています。

利便性の高い公共交通サービスを安定的に提供するため、令和6年度から令和10年度を「公共交通再生の重点実施期間」として、公共交通の維持・拡充に向けた各種施策に取り組みます。

【内容】

- ○公共交通ネットワークの階層化に向けた路線再編
 - 乗継拠点の整備
 - ・支線バスの小型車両の購入
 - 運行支援(支線)

○公共交通利用環境の改善

- ICカードシステムリニューアル
- デジタルサイネージの整備
- ・ 統合分析システムの開発
- ・ 低床車両の導入支援







(支線バスの車両デザイン)



(乗継拠点整備イメージ)

※事業についての紹介HP

https://www.city.okayama.jp/shisei/0000006208.html

